

# 学校DX戦略コーディネータ養成講座

文部科学省 認定公開講座【通信教育】

概要

- 開設時期：2026年4月（予定）
- 名称：学校DX戦略コーディネータの養成プログラム
- 定員：100人
- 講座：オンライン（1日）+ e-Learning（16単位）



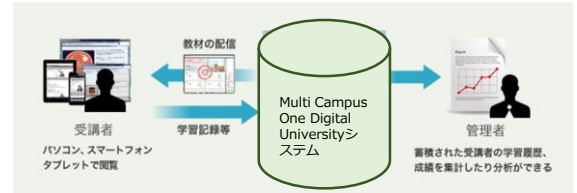
養成する人材像

学校DX戦略コーディネータは、学校や教育機関においてデジタルトランスフォーメーション（DX）戦略の計画、実施、および評価をし、効果的に推進する役割を担う専門家の養成を目指します。

学校DX戦略コーディネータは、学校のデジタルトランスフォーメーションの方向性を決定し、具体的な戦略や目標を策定する専門的な人材です。具体的には、教育プロセスの効率化、児童生徒の学習体験の向上、教育成果の最大化などの指導を含みます。そのための、DXプロジェクトの計画、予算、スケジュール、リソースの調整、および進行状況のモニタリングを担当します。また、教育分野における最新のデジタルツールやテクノロジーの選定と導入を調整し、教育プロセスや学習環境の向上を促進します。

## ◆オンライン研修

新しい社会の Global・Innovationに対応した継続性を必要とした生涯学習の実現のためにe-Learningを基盤としたMulti Campus One Digital Universityシステムによる新しいオンラインの養成プログラムです。



e-Learningの概念図

## ◆教員免許上進カリキュラム

教員免許の専修免への上進を図ることができます。本養成講座を受講することにより幼・小・中学校教諭1種免許または高等学校教諭1種免許状を有する方で、教職経験年数3年以上で、専修免許状に上進することができます。（教育職員免許法別表3）開設科目は以下の通りです

学校DX戦略コーディネータ特講【Ⅰ】		学校DX戦略コーディネータ特講【Ⅱ】	
教育課程特講	教育原理特講	教育実践特講	教育情報特講
教材開発特講	教育方法特講	学校経営特講	教育法規研究

## ◆新しい生活スタイルの新しい研修スタイル

この人生100年の時代、教育DX時代の社会の到来に対し、これまでの教員の資質からのキャリアチェンジが人々に求められ、これに対応できる教員研修としての高等教育でのリスキリング（Reskilling）が必要となってきました。本e-Learningの学びは、自宅や職場、移動中でも、情報端末（スマートフォンやノートPC等）さえあれば「いつでも、どこからでも、誰とでも」学ぶことが可能です。また、

## 「学校DX戦略コーディネータ養成講座」における履修証明プログラムについて

履修証明制度とは、学校教育法第105条及び学校教育法施行規則第164条の規定に基づき、大学が教育や研究に加えてより積極的な社会貢献として、主として社会人向けに体系的な学習プログラムを開設し、その修了者に対して、法に基づく履修証明書を交付します。

講座の特徴

履修証明

# 学校DX戦略コーディネータ養成講座

学校DX戦略コーディネータ特講【1】	講	テーマ
	1	教育DX時代における新たな学び
	2	21世紀に求められる学力と学習環境
	3	主体的・対話的な深い学びの実現
	4	学習目標とその明確化
	5	学習目標のデザイン
	6	教えて考えさせる授業の展開
	7	協働的な学びのデザイン
	8	「教えないで学べる」という新たな学び
	9	遠隔授業のデザイン手法
	10	自律的なオンライン授業の分析と設計
	11	新たな学びと教育リソース
	12	教育活動をデジタルアーカイブする
	13	思考力を高めるための学習プロセスの反応分析
	14	高大連携による地域課題探究型学習
	15	「教える」から「学ぶ」への変革

学校DX戦略コーディネータ特講【2】	講	テーマ
	1	学校DX（デジタルトランスフォーメーション）の基本概念
	2	教育テクノロジーのトレンドと展望
	3	デジタル教育プラットフォームの導入
	4	教育データの活用と分析
	5	デジタルリテラシーと教育
	6	教育のカスタマイズと個別化
	7	デジタルコンテンツの制作と活用
	8	オンライン教育とリモートワーキング
	9	デジタルセキュリティとプライバシー
	10	教育ICTのインフラ整備
	11	デジタル教育の評価と効果検証
	12	イノベーションとチェンジマネジメント
	13	プロジェクトマネジメントとリーダーシップ
	14	デジタル教育の法的規制と倫理
	15	学校DX戦略の策定と展望